

地元で #向き合う政治。実行中!



週末は公園で「あおぞらトーク」 泉健太代表と柏駅ダブルデッキであおぞらトーク・スペシャル 平日は毎朝、駅頭でご挨拶 柏市成人式、会場前で激励街宣

ギャンブル等依存症啓発週間特別セミナー 華之井市場 @日吉田家住宅歴史公園 真夏と真冬は 近隣センターでトーク 確定申告の相談会場へ 熊谷知事を訪問し、柏駅周辺再開発、PFAS対策など意見交換 柏神社 節分祭 党8区総支部定期総会

東葛地区中学生選抜ソフトボール大会始球式 地域の防災イベント 秋山浩保後援会長(前柏市長)とともに 太田柏市長らと環境省に要望へ 柏市・我孫子市共催水防演習 地域の餅つき大会 絵画展で地域の皆さまと

バスケットボール大会 能登半島地震支援募金



衆議院議員

本庄さとし

ほんじょう さとし 千葉8区(柏市)

日々の活動など LINE YouTube で 情報発信しています。



ぜひ、ご登録をお願いします!!

役職 【党務】副幹事長、政治改革実行本部幹事、千葉県連副代表
【国会】内閣委員会、政治改革特別委員会、憲法審査会(幹事)

向き合う政治。実行中!

政治改革国会、与野党の攻防150日

今年の通常国会は、自民党・派閥の組織的・継続的な裏金問題が明らかとなり、国民の政治不信が頂点に達しているなかで、各党の政治改革に対する本気度が問われる国会でした。

立憲民主党は「本気の政治改革の実現」として、▶政治家本人の責任厳罰化(いわゆる「連座制」)、▶政策活動費の廃止、▶収支報告書のデジタル化や外部監査の強化、▶企業・団体献金および政治資金パーティーの禁止などを取りまとめ、政治資金の透明性の確保のために、現実的かつ具体的な法案を提出しました。

私は法案提出者として、政治改革特別委員会で答弁に立ち、自民党案の問題点、抜け穴などを指摘するとともに、立憲民主党案への理解、賛同を求めました。

与党は自民・公明共同で法案提出すらできず(自民単独提出)、野党からの修正要求には、ほぼゼロ回答。結局、自民・公明・維新による小手先の修正でお茶を濁し、本質的な問題は、ほとんど先送りとなりました。

これでは、国民の政治不信は解消されるどころか、逆に高まるばかりです。**本気の政治改革実現のためには、やはり「政権交代」しかありません。**



各党からの質問に、答弁に立つ(政治改革特別委員会)

本庄さとし(知史)プロフィール

- 1974年10月22日京都市生まれ、柏市増尾在住
- 東京大学法学部卒(体育会テニス部・北岡伸一ゼミOB)
- 衆議院議員岡田克也事務所(19年間勤務) 政策担当秘書、外務大臣秘書官、副総理秘書官を務める
- 党公募を経て、2021年衆院選で初当選(13万5,125票)
- 家族/妻、息子(中3)、娘(中1)
- 好きな食べ物/冷奴、そば、昆布締め、漬物、コーヒー
- 息抜き/テニス、子どもたちと過ごす時間、妻との晩酌
- 好きな言葉/意志あるところに道は開ける
- 政治を志したきっかけ/10代で目の当たりにした消費税導入と湾岸戦争

さとしのつぶやき「十人十色」

「何でオレンジなんですか?」 政治活動の中で、よく聞かれる質問です。政治家は、多くが自分のイメージカラーを決めて、ポスターやのぼり旗を作ります。私はずっとオレンジを使っています。ネクタイもオレンジです。

もともと好きな色でしたが、実は、一番はブルーでした。ただ、ブルーは立憲民主党の色なので、やめました。党と個人を区別するためです。イエローも柏レインソールとカブるので外しました。

その上で、目立つ色で、現職や他党が使っていないオレンジを選びました。「国際救難色」として、救助服やAED(自動体外式除細動器)にも採用されています。

イメージカラーが定着すると、その色から自分を連想してもらえます。私も、ネクタイをしているときのほうが、声をかけられます。地元だけでなく、国会でもネクタイはオレンジです。テレビや写真に映ったときに、遠目にも分かりやすいからです。

政治家は、イメージカラーも十人十色。それぞれに個性があります。ぜひチェックしてみてください。



自民党「政治資金規正法改正案」の問題点

項目	内容	実施時期	「抜け穴・先送り」
政治家本人の厳罰化	議員が収支報告書の「確認書」を交付。確認を怠れば公民権停止も	2年後	「気付かなかった」「秘書にだまされた」など議員の責任逃れの可能性
政策活動費	収支報告書に大まかな項目別支出を月単位で記載。10年後に領収書公開	未定	上限額や10年後の領収書公開の具体化は「早期に検討」。領収書黒塗りの可能性も
企業・団体献金	禁止せず。政党・支部で受け取り可能	なし	一切触れずに「温存」
政治資金パーティー	5万円超の購入者を公表(現行は20万円超)	3年後	年に何回でも開催できるため、分散可能
調査研究広報滞在費(旧文通費)	使途公開と残金の国庫返納を義務付け	未定	総理は立法時期を明言せず。棚上げ?



国会で、お会いしませんか?

本庄さとし事務所では、常時、国会見学を受け付けています。国会開会中であれば、本会議や委員会の傍聴も可能です。国会議事堂で購入できるお土産も品ぞろえが豊富。お土産選びも国会見学の楽しみの一つです。

ぜひ、お気軽にお問合せ、お申込みください。お待ちしております!

お問合せ

☎ 04-7170-2680
✉ info@honjosatoshi.jp

本庄さとし事務所(地元)

☎ 277-0863
柏市豊四季949-9 ジュンカ南柏101
☎ 04-7170-2680 ☎ 04-7170-2681

国会事務所

☎ 100-8982
千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館1219号室
☎ 03-3508-7519 ☎ 03-3508-3949

ご意見・ご要望は

✉ info@honjosatoshi.jp
公式ウェブサイト honjosatoshi.jp



1月26日に召集された通常国会は、新年度予算案、政府提出法案・条約案(計73本)の審議、そして終盤では政治改革関連法案の質疑を行いました。

今国会、私は予算委員会1回、内閣委員会5回、憲法審査会4回の質問・発言、本会議を含め2回の討論に立ち、また政治改革特別委員会では、立憲民主党の法案提出者として、連日、趣旨説明や答弁に立ちました。

立憲民主党の政府提出法案等への賛否結果

	賛成	反対	賛成率
法案62本	50	11	82%
※内閣提出法案62本(成立61、継続審議1)			
条約11本	10	1	91%



政治改革

ザル法に抜け穴、「今後検討」も多数 本質的な改革は、ほとんど先送り

鳴り物入りで設置された政治改革特別委員会の審議はわずか13時間。岸田総理が言う「与野党の幅広い合意」にはほど遠く、多くの本質的な問題が先送りされました。

今回の法改正では、かねて「ザル法」と揶揄される政治資金規正法に抜け穴が作られ、さらには「今後検討」と曖昧な規定も多く、全く実効性がない「改悪」となりました。

政治家の責任厳罰化 (いわゆる「連座制」)

柚木委員(立憲) 自民党案は会計責任者が虚偽の説明をした場合など連座制の対象外にしている。会計責任者がウソをついたと言え、政治家は逃げられるのでは？

本庄さとし 自民党案では「確認書」を交付することとしているが、本質的な部分では変わっていない。立憲民主党は、会計責任者だけではなく、代表者(政治家)に直接、収支報告書の記載・提出の義務を負わせる。そして、不記載や虚偽記載は刑事罰や公民権停止の対象とし、政治家の責任を明確にする法案となっている。

政策活動費の廃止

興水委員(公明) 過去に立憲民主党も政策活動費を支出しているが、今回廃止とした理由は？

本庄さとし 自民党幹事長が5年で50億円もの政策活動費を受け取りながら、その使い道が全く分からない、説明する法的義務もないことに、国民の不信感は極めて高い。立憲民主党は2023年以降、政策活動費を支出していないが、特に支障はなく、この際、政策活動費を法律上も廃止する判断をした。

政治資金パーティー、企業・団体献金の禁止

中野委員(公明) 立憲の幹部は、政治資金パーティーを当面自粛することだが、企業・団体献金の取り扱いは？

本庄さとし 立憲民主党案は、個人献金を促進するための税制措置を導入したうえで、各政党同一・同等の条件で企業・団体献金を禁止するというもの。そもそも、政治を歪めているパーティー、企業・団体献金は専ら自民党の問題だ。この現状を変えるために、我々は、自民党も含めて一緒に禁止しようと言っている。ぜひ、公明党にも力を貸していただきたい。

憲法

国民投票法の諸課題の詰めが最優先!



今国会から憲法審査会の幹事を務め、野党側の責任者として幹事会にも出席、審査会では計4回発言しました。

中心テーマは、自民、公明、維新、国民が改憲の条文化作業を急ぐ「選挙困難事態の議員任期延長」です。まだ十分な議論がなされておらず、むしろ災害に強い国会や選挙実施体制こそ、急ぎ議論を深めるべき課題です。

また、宿題となっている国民投票法の検討課題や実施規程を詰めなければ、いくら条文化を進めても国民投票の実施さえ見通せません。議論の順序が全くアベコベです。



予算委員会

岸田総理と4度目の闘論!

直近5年間で逮捕・起訴された自民党議員は11人

本庄さとし 「(裏金議員に)説明責任を果たすよう促していく」との総理の答弁を聞いて、腰が抜けそうになった。事態の深刻さを理解しているのか。「促す」ではなく「指示」すべきだ。

岸田総理 党としても、私としても、当人に説明するよう伝えている。



本庄さとし 直近5年間で逮捕・起訴された国会議員は12人。うち11人が自民党で、すべてカネの問題。しかし、党で処分されたのは1人だけだ。

岸田総理 大変遺憾だ。襟を正していかなければならない。

本庄さとし 総理は「ウミを出し切る」と言うが、いま自民党をむしばんでいるのは「ウミ」ではなく、「毒」ではないか。毒は体に回ったらもう手遅れだ。

国会質疑の詳細は、ホームページよりご覧ください!



盛山文科大臣と旧統一教会との関係(盛山大臣の資質)

本庄さとし 世論調査では、「盛山大臣が説明責任を果たしている」が5%。みんなウソつきだと思っている。そういう大臣のもとで、文部科学行政ができるのか。

岸田総理 何よりも重要なのは、現在から未来に向けて、一切当該団体との関係を絶つことだ。盛山大臣には引き続き、しっかり説明責任を果たしてもらわなければならない。

本庄さとし 本当に関係を絶っているのか、絶っていたのかが分からないから、いろんな問題が起きている。これから文科省の責任者として、旧統一教会との裁判に臨んでいくことは、大いに国益に反している。大臣の交代を求める。



経済安全保障

今国会の最重要法案の1つ「セキュリティークリアランス法案」について、法案担当者として3回質疑を行い、内閣委員会、本会議で党を代表して討論にも立ちました。



▼セキュリティークリアランス制度とは?

半導体など重要物資のサプライチェーン(供給網)や電力・交通など基幹インフラに関する機密情報のうち、漏えいすると我が国の安全保障に支障を来すおそれがあるものを「重要経済安保情報」に指定し保護するとともに、「適性評価」をクリアした民間企業やその従業員がこれらの情報を利活用することを認める制度。

ポイント

政府案の評価

経済安全保障の核心部分は、安全保障の確保と自由な経済活動のバランス。今回の法案でいえば、機密情報の保護と利活用のバランス、情報公開やプライバシーとのバランスが肝要となる。この観点から、政府案は概ね妥当な内容といえる。

明らかになった問題点や課題

具体的な制度設計が今後、閣議決定される政令や運用基準に委ねられている部分も多く、重要経済安保情報の指定件数や適性評価の対象者数、新設される身元調査の実施体制など、なお不明点が残る。

また、特定秘密保護法とシームレスに運用するとしながら、カバーされる情報の範囲や罰則のバランスなど、実際にはツギハギ、デコボコの制度であることも否めない。(4/9 本会議討論にて発言)

立憲民主党は秘密保全法制の適正な運用を担保するため修正案を提出し、政府案は修正の上、可決・成立しました。

立憲民主党提出「修正項目」

- 国会の情報監視審査会によるチェック
- 情報の指定や解除、適性評価の実施状況を国会に報告・公表
- 総理が情報の指定状況など有識者の意見を聴くことを義務付け